

NISSAN



第112期 株主通信

平成22年度（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）

日産自動車株式会社

株主の皆さまへ

株主の皆さまには、格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

本年3月の東日本大震災により被災された皆さまには、心よりお見舞いを申し上げます。

当社は、平成22年度に、グローバルで過去最高の販売を記録するとともに、シェアを向上させることができました。当社は、米国及び欧州といった成熟市場で新規のお客さまを獲得し、中国をはじめとする新興市場においても力強い成長を遂げました。また、革新的な電気自動車「日産リーフ」の発売によって、当社は、これからの自動車業界が目指す「持続可能性」の分野で、紛れもないリーダーとなりました。

当社の平成22年度の連結売上高は8兆7,731億円となりました。また、連結営業利益は5,375億円、連結当期純利益は3,192億円となりました。自動車事業のフリーキャッシュフローは、4,593億円のプラスとなり、平成22年度末の自動車事業の連結実質有利子負債は、2,933億円のキャッシュ・ポジションとなりました。

当社が新興市場で果たした成長は、予測を上回るものでした。平成15年当時、中国での当社の年間販売台数は9万4千台でしたが、平成22年度には年間100万台を超え、当社のグローバル販売台数の4分の1近くを占めるまでに成長しました。世界最大の経済発展を続ける中国は、当社にとって最大の市場であり、この市場で当社は大きな成功を収めています。

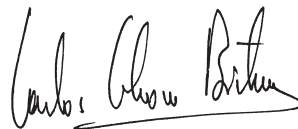
手頃な価格のゼロ・エミッション車の第一号である「日産リーフ」は、平成22年12月末のお客さまへの納車開始以前から、当社のブランド力向上に大きく貢献しており、当社の販売店には、多くの新しいお客さまにご来店いただいています。「ワールド・カー・オブ・ザ・イヤー2011」に輝いた「日産リーフ」は、社会や地球環境に配慮した、賢明な選択肢です。当社は、ゼロ・エミッション・モビリティのリーダーであり、先駆者としての競合優位性を、将来においても維持します。

一方で、大変な困難のもとで平成22年度を終えることになったことは、言うまでもありません。未曾有の自然災害により、当社グループでも5名の従業員が亡くなりました。世界経済が金融危機から立ち直り、さらなる成長に向けて踏み出すとしていた矢先に襲った東日本大震災を受け、当社は再び危機対応に戻ることになりました。当社は速やかに生産活動の再開に努め、また、想定を上回るスピードで復旧活動を進めています。当社は今後も引き続き、日産車をお求めの大勢のお客さまに商品をお届けするべく、全力で取り組んでまいります。

平成22年度の業績は、当社が危機に果敢に立ち向かい、今後も長期的な利益ある成長を実現する力があることを証明しました。

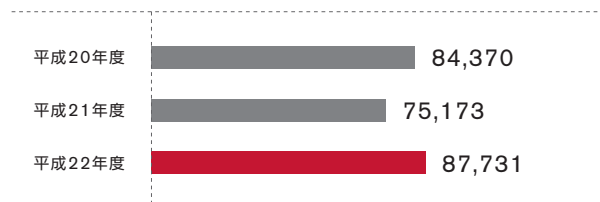
株主の皆さまにおかれましては、今後とも、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

取締役会長兼社長
最高経営責任者
カルロス ゴーン

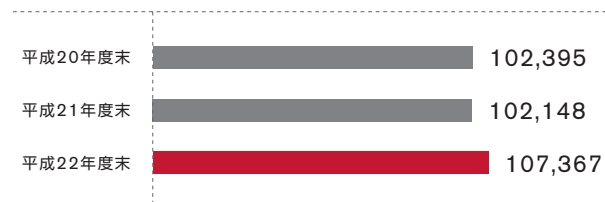


連結業績の状況

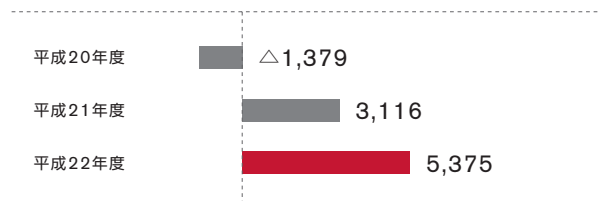
売上高



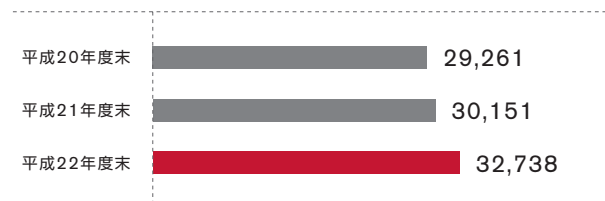
総資産



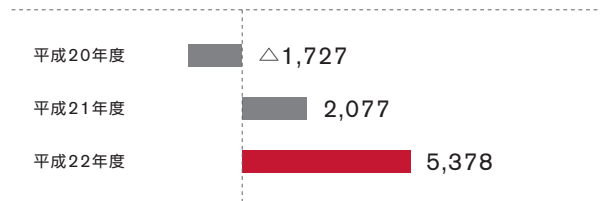
営業利益



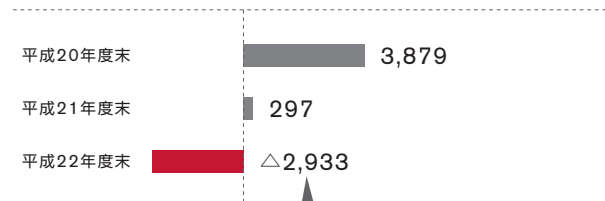
純資産



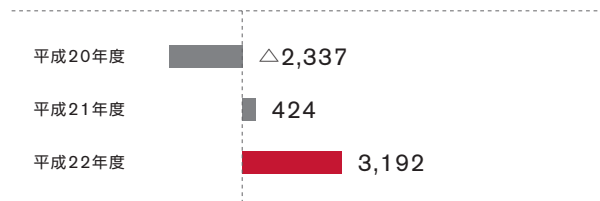
経常利益



実質有利子負債（自動車事業）



当期純利益

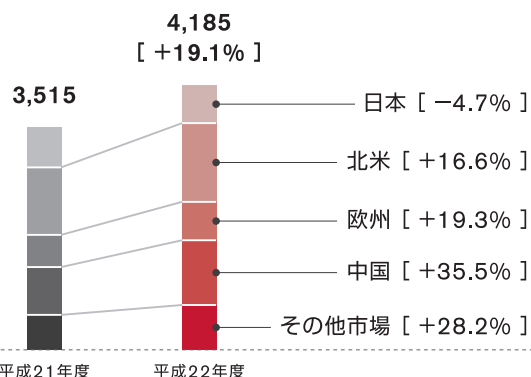


当期末は、販売金融を除く自動車事業において、現金・預金等の手元資金が、借入金等の有利子負債を2,933億円上回りました。

平成22年度のご報告

平成22年度のグローバル販売実績

グローバル販売台数(小売)



(単位: 千台、[]内は前年比)

	平成21年度	平成22年度
グローバル	3,515	4,185
日本	630	600
北米	1,067	1,245
欧州	509	607
中国	756	1,024
その他市場	553	709

日本



ジューク

- 全体需要は、前年比5.7%減の460万台となりました。
- 当社の販売台数は、前年比4.7%減の60万台にとどまりましたが、「ジューク」、「セレナ」及び「エルグランド」などの新型車の好調な販売により、市場占有率(シェア)は、前年比0.1%増の13.0%となりました。

北米

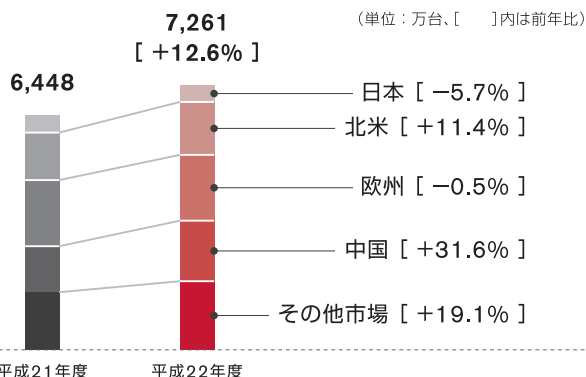


アルティマ

- 米国の全体需要は、前年比12.4%増の1,210万台となりましたが、当社の販売台数は、それを上回る17.3%増の96万6千台となり、シェアは、過去最高の8.0%となりました。
- カナダの販売台数は、前年比3.5%増の8万3千台となりました。
- メキシコの販売台数は、前年比20.2%増の19万5千台となり、シェア第一位を維持するとともに、過去最高の23.1%に達しました。

グローバル全体需要（小売）

〈当社集計値〉



欧州



キャシュカイ

- 全体需要は、前年比0.5%減の1,805万台となりました。
- 一方、当社の販売台数は、前年比19.3%増の60万7千台となり、シェアは、前年比0.5%増の3.3%となりました。
- ロシアの販売台数は、前年比ほぼ倍増の10万3千台となりました。
- 西欧の販売台数は、「ジューク」及び「キャシュカイ」の好調な販売により、前年比10.6%増の46万9千台となりました。

中国（1～12月）



シルフィ

- 全体需要は、前年比31.6%増の1,661万台となりました。
- 当社の販売台数は、「シルフィ」、「ティアナ」及び「キャシュカイ」の好調な販売により、全体需要を上回る前年比35.5%増の102万4千台となり、シェアは、前年比0.2%増の6.2%となりました。

その他市場

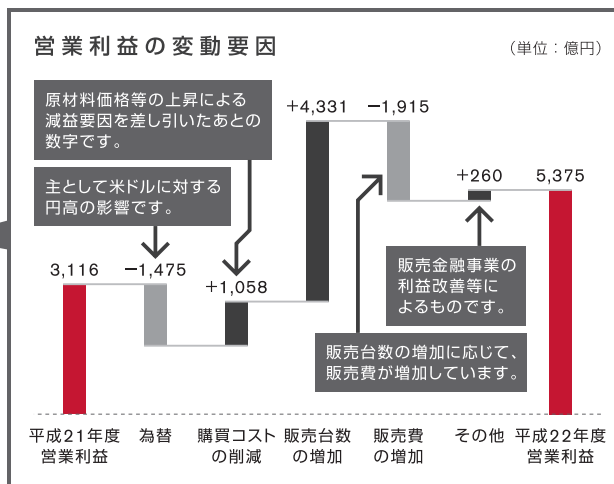


マーチ/マイクラ

- 中南米の販売台数は、前年比65.7%増の16万9千台となりました。
- タイの販売台数は、前年比87.6%増の6万5千台となりました。
- インドネシアの販売台数は、前年比65.4%増の4万3千台となりました。
- 中東の販売台数は、前年比0.5%増の18万台となりました。
- 平成22年6月にアジア市場に投入した、グローバルコンパクトカー新型「マーチ/マイクラ」の販売台数は、計画を上回って推移しています。

平成22年度の連結業績

	平成21年度	平成22年度	前年比
売上高	7兆5,173億円	8兆7,731億円	+16.7%
営業利益	3,116億円	5,375億円	+72.5%
経常利益	2,077億円	5,378億円	+158.9%
当期純利益	424億円	3,192億円	+653.1%



平成22年度の配当金について

平成22年度は、中間配当として、1株につき5円の配当を実施いたしました。平成23年6月29日開催の第112回定時株主総会において、期末配当につきましても、1株につき5円の配当と決定いたしました。これにより、中間配当を含めました平成22年度の配当金は、1株につき10円となります。

期末配当金は、平成23年6月30日から、お支払いを開始いたします。配当金のお受け取りの方法は、次のとおりです。

- 「配当金領収証」によるお受け取り
同封の「配当金領収証」により、最寄のゆうちょ銀行又は郵便局でお受け取りください。
- 「銀行振込」をご指定の方
「配当金計算書」及び「お振込先について」を同封しましたので、ご確認ください。
- 「株式数比例配分方式」をご指定の方
「配当金計算書」及び「配当金のお受け取り方法について」を同封しましたので、ご確認ください。

第112回定時株主総会決議ご通知

平成23年6月29日開催の第112回定時株主総会において、次のとおり報告並びに決議されましたので、ご通知申し上げます。

記

報告事項

1. 第112期(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)事業報告の内容、連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
本件は、上記の内容を報告いたしました。
2. 第112期(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)計算書類の内容報告の件
本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項

- 第1号議案 剰余金の処分の件
本件は、原案どおり承認可決され、期末配当金は1株につき5円と決定いたしました。
- 第2号議案 当社の従業員並びに当社関係会社の取締役及び従業員に対しストックオプションとして発行する新株予約権の募集事項の決定を取締役に委任する件
本件は、会社法第236条、第238条及び第239条の規定に基づき、当社普通株式800万株を上限として、当社の従業員並びに当社関係会社の取締役及び従業員に対してストックオプションとして発行する新株予約権の募集事項の決定を当社取締役会に委任することで、原案どおり承認可決されました。
- 第3号議案 取締役全員任期満了につき9名選任の件
本件は、原案どおり取締役カルロス ゴーン、志賀俊之、西川廣人、コリン ドッジ、山下光彦、カルロス タバレス、今津英敏、ジャン バプティステ ドゥザン及び中村克己の9氏が再選され、就任いたしました。

以 上

株式・役員情報

株式関連の情報

発行済株式の総数 4,520,715,112株

株主数 267,600名

大株主

株主名	持株数(千株)
ルノー	1,962,037
ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン スペシャル アカウト ナンバーワン	143,734 (注)
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	135,915
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	109,496
日本生命保険相互会社	93,000
東京海上日動火災保険(株)	65,404
(株)損害保険ジャパン	63,528
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口9)	56,196
SSBT OD05 OMNIBUS ACCOUNT - TREATY CLIENTS	52,823
モックスレイ・アンド・カンパニー	50,700

(注) このうち140,142千株をタイムラーAGの完全子会社である
タイムスペイン社が実質的に所有しております。

役員関連の情報

代表取締役
会長兼社長 カルロス ゴーン

代表取締役 志賀 俊之 西川 廣人

取締役 コリン ドッジ 山下 光彦
今津 英敏 カルロス タバレス
ジャン バプティステ ドゥザン
中村 克己

監査役 青木 征彦 中村 利之
名倉 三喜男 大戸 武元

株主メモ

商号 日産自動車株式会社
(NISSAN MOTOR CO., LTD.)

資本金 6,058億円

従業員数 155,099名(連結ベース)

本店 〒220-8623
神奈川県横浜市神奈川区宝町2番地

本社事務所 〒220-8686
神奈川県横浜市西区高島一丁目1番1号
☎045-523-5523

株主名簿管理人 〒168-0063
(特別口座の口座管理機関) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
の電話照会先 中央三井信託銀行株式会社
証券代行部
☎0120-78-2031(フリーダイヤル)

- ・住所変更等、当社株式に関する手続きにつきましては、お取引の証券会社等にお問合せください。
- ・未払配当金の支払い、特別口座に記録された株式に関する手続きにつきましては、上記株主名簿管理人である中央三井信託銀行にお問合せください。

>>> ウェブサイト

[企業情報] <http://www.nissan-global.com/JP/>

[IR情報] <http://www.nissan-global.com/JP/IR/>

>>> 個人投資家の皆様向け

メール配信サービス「NISSAN IR NEWS」

日産のニュース・情報をメールでタイムリーに配信しています。
こちらからご登録ください。

<https://www.nissan-register.jp/irregister/>